

# 事業報告書

自 令和 3 年 4 月 1 日

至 令和 4 年 3 月 31 日

# 目次

令和4年度 社会福祉法人五倫会 事業報告 .....	4
指定障害者施設 姫路暁乃里（生活介護・施設入所支援） .....	10
障害福祉サービス事業所 太陽の郷（生活介護/就労B型事業所） .....	26
共同生活援助 チャレンジ（介護サービス包括型） .....	35
相談支援事業所 ふらっと .....	40
放課後等デイサービス オリオンまのがた .....	42
放課後等デイサービス オリオンあなせ .....	46

# 2021年度 社会福祉法人五倫会 事業報告

今年度は、2020年度から約2年間コロナ禍に翻弄され、終息する気配もなく、先の見えない状況の中で事業を継続するという1年となりました。

当法人においても、2月に姫路暁乃里の利用者31名、職員4名のクラスターが発生し、約4週間に渡り隔離生活となりました。そのなかでも、職員等の頑張りにより事業を継続することができました。関係各位の皆様のご理解、ご協力のおかげと感謝申し上げます。

一昨年前より、兵庫県知的障害者施設協会のモデル事業として、「強度行動障害スーパーバイザー養成講座」を、強度行動障害者が地域で安定した生活ができるように、実践的なコンサルティング方式の研修等を行い、スーパーバイザーを養成し、地域の生活介護事業所、グループホーム等の支援力向上を目的として取り組んできました。

今後もコロナ禍における様々な影響も想定しつつ、経営基盤強化と福祉サービスの質の向上に向けた取り組みを行い、地域における福祉の充実・発展に貢献できるように努めます。

以下に具体的な事業内容について報告いたします。

## 1. 評議員会・理事会の開催

### 評議員会

開催期日等	決議事項及び報告事項	出席者
2021年6月12日 10:00～ 太陽の郷	<b>決議事項</b> 第1号議案 2020年事業報告及び収支決算(案)について 第2号議案 役員等報酬規程(案)について 第3号議案 次期役員候補者(案)について 第4号議案 顧問弁護士について <b>報告事項</b> 理事長職務執行状況について 車両購入について 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成金について 姫路暁乃里増築及び大規模改修について	<b>評議員</b> 生嶋、西川、小西、林、岡本、横山、門脇(7名) <b>監事</b> 松尾、内海(2名)
2021年10月8日 18:00～ 太陽の郷	<b>決議事項</b> 第1号議案 土地(姫路市大塩町宮前2・3番)取得について 第2号議案 グループホーム等複合施設建設について 第3号議案 奨学金返済支援制度規程(案)について 第4号議案 資金運用規定(案)について <b>報告事項</b> 理事長職務執行状況について 姫路暁乃里増築及び大規模改修について	<b>評議員</b> 碓、西川、小西、林、岡本、門脇(6名) <b>監事</b> 松尾、内海(2名)
2021年12月19日 10:30～ 太陽の郷	<b>決議事項</b> 第1号議案 土地(姫路市大塩町宮前2・3番)取得について 第2号議案 借入承認について <b>報告事項</b> 理事長職務執行状況について 土地(姫路市大塩町宮前2・3番)の土壌調査結果について	<b>評議員</b> 碓、小西、林、岡本、門脇(5名) <b>監事</b> 内海(1名)

2022年3月26日 10:00～ アクリエ姫路	<b>決議事項</b> 第1号議案 令和4年度事業計画及び収支予算(案)について 第2号議案 令和3年度第1次補正予算(案)について 第3号議案 福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金に関する規程(案)について <b>報告事項</b> 理事長の職務執行状況について コロナ感染状況について	<b>評議員</b> 碓、生嶋、小西、林、岡本、門脇(6名) <b>監事</b> 内海(1名)
--------------------------------	---	--

## 理事会

開催期日等	決議事項及び報告事項	出席者
2021年5月28日 18:00～ 姫路暁乃里	<b>決議事項</b> 第1号議案 2020年事業報告及び収支決算(案)について 第2号議案 役員等報酬規程(案)について 第3号議案 次期役員候補者(案)について 第4号議案 顧問弁護士について 第5号議案 定時評議員会の招集について <b>報告事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>理事長職務執行状況について</li> <li>車両購入について</li> <li>公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成金について</li> <li>姫路暁乃里増築及び大規模改修について</li> </ul>	<b>理事</b> 灘、田中、益田、濱西、三木、川添(6名) <b>監事</b> 松尾、内海 2名
2021年6月12日 12:00～ 太陽の郷	<b>決議事項</b> 第1号議案 理事長選任について	<b>理事</b> 服部、田中、益田、濱西、川添、三木(6名) <b>監事</b> 松尾、内海(2名)
2021年9月22日 18:00～ 姫路暁乃里	<b>決議事項</b> 第1号議案 土地(姫路市大塩町宮前2・3番)取得について 第2号議案 グループホーム等複合施設建設について 第3号議案 奨学金返済支援制度規程(案)について 第4号議案 資金運用規定(案)について 第5号議案 臨時評議員会の招集について <b>報告事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>理事長職務執行状況について</li> <li>姫路暁乃里増築及び大規模改修について</li> </ul>	<b>理事</b> 服部、田中、益田、濱西、川添(5名) <b>監事</b> 松尾、内海(2名)
2021年12月4日 10:30～ 姫路暁乃里	<b>決議事項</b> 第1号議案 土地(姫路市大塩町宮前2・3番)取得について 第2号議案 借入承認について 第3号議案 臨時評議員会の招集について <b>報告事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>理事長職務執行状況について</li> <li>土地(姫路市大塩町宮前2・3番)の土壌調査結果について</li> </ul>	<b>理事</b> 服部、田中、益田、濱西、三木(5名) <b>監事</b> 松尾、内海(2名) <b>評議員</b> 岡本1名
2022年3月11日 決議の省略	<b>決議事項</b> 第1号議案 令和4年度事業計画及び収支予算(案)について 第2号議案 令和3年度第1次補正予算(案)について	<b>理事</b> 服部、田中、益田、濱西、三木、川添(6名)

	<p>第3号議案 福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金に関する規程（案）について</p> <p><b>報告事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 理事長職務執行状況について</li></ul>	<p><b>監事</b></p> <p>松尾、内海（2名）</p>
--	---	-----------------------------------

## 2. 事業内容

### 第一種社会福祉事業

- 障害者支援施設 姫路暁乃里  
生活介護 定員 35 名  
施設入所支援 定員 30 名

### 第二種社会福祉事業

- 障害福祉サービス事業 姫路暁乃里  
短期入所 定員 4 名  
日中一時支援 定員 4 名
- 障害福祉サービス事業 太陽の郷  
生活介護 定員 20 名  
就労継続支援 B 型 定員 15 名
- 障害福祉サービス事業 チャレンジ  
共同生活援助事業 定員 16 名  
短期入所（空床型）
- 相談支援事業 ふらっと  
一般・指定・障害児相談支援事業
- 障害児通所支援事業 オリオンま  
がた 放課後等デイサービス 定員 10 名
- 障害児通所支援事業 オリオンあ  
なせ 放課後等デイサービス 定員 10 名

### 3. 事業方針

#### (1) サービス提供基盤の強化と、よりよいサービス提供のための人材育成

##### ① 強度行動障害支援スーパーバイザー養成研修

昨年より、「強度行動障害スーパーバイザー養成講座」のモデル事業所として、社会福祉法人北摂杉の子会とスーパーバイズ業務に関して契約を締結し、強度行動障害を示す利用者の課題となる行動に対して、適切な支援ができるよう人材育成を継続して行った。その結果、研修や事例検討会を重ね、実践報告会を2回実施することができ、職員の専門性や知識が向上した。2022年度より、兵庫県の「強度行動障害スーパーバイザー養成事業」として、事業化されることになり、今後は他の施設・事業所へのコンサルティングを実施し、地域の支援力向上に寄与していきたい。

##### ② 職員の教育体制の充実

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から法人全体での合同研修を実施することはできなかったが、法人内の事業所間で職員を派遣してコンサルティングを実施し、法人全体のサービスの質の向上を目指した。

#### (2) 職員の能力や個性を生かす組織開発

##### ① 人事制度等の改善

2022年2月より、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」（令和3年11月19日閣議決定）に基づき、福祉・介護職員を対象に、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、令和4年2月から9月までの間、収入を3%程度（月額9,000円相当）引き上げることを目的とする事業として、福祉・介護職員臨時特例交付金が実施された。

##### ② リーダー級及び、課長級の階層別研修を実施

実施できず。外部講師、外部研修等学べる機会等を多く提供する。

#### (3) 新たな事業の推進と事業領域の開拓

今年度は、新たな事業の展開のため、姫路市大塩町宮前の約1,000坪の土地を確保した。

##### ① 高齢化・重度化に対応したグループホームの開設

日本財団の「みらいの福祉施設建築プロジェクト」に応募し、1次審査は通過したが、2次審査に進むことができなかった。次年度の応募については、再検討することとする。

② 生活介護事業所の新設

日本財団の「みらいの福祉施設建築プロジェクト」に応募し、1次審査は通過したが、2次審査に進むことができなかった。次年度の応募については、再検討することとする。

③ 児童発達支援事業の新設

令和3年度の報酬改定等から、現時点では児童発達支援への新規参入は難しいと思われる。

④ 新規事業のための人材確保

新卒採用はできなかったが、非常勤を含め9名の職員を採用することができた。



## 指定障害者施設 姫路暁乃里（生活介護・施設入所支援）

事業計画に目標として掲げていた下記の内容については、概ね実行して達成もしくは継続している。

- 北摂杉の子会 人材育成研究室の堀内桂氏による強度行動障害コンサルテーションモデル事業が2年を経過した。毎月事例検討会を行って助言・指導を頂くことで、職員がエビデンスに基づいた支援を提供する機会が増えた。利用者の予期不安の軽減を図る（アセスメント→構造化→評価→再構造化する）ことで問題行動の減少に繋がり、利用者が自立してできることが増えてより良い生活に近づいている。2022年度はこの事業が評価され、兵庫県の委託事業（強度行動障害S V事業）として3年間実施することが決定している。
- コロナウイルス感染症について、基本的な感染予防対策（検温・消毒・手洗い・換気・職員のマスク着用）を実施していたが、施設入所者でマスクの着用が難しい現状があった。市内で短期入所を休止している事業所も多い中、積極的な事業運営を継続していたが、2月中旬から3月上旬に通所利用者→入所利用者への感染を機に施設クラスターとなってしまった。隔離対応やゾーニングを実施したが、コロナウイルス感染症の感染拡大スピードは早く、最終的には利用者・職員共にほぼ全員感染する結果となった。しかし保健所とのやり取りで、てんかん発作や持病のある利用者は入院調整することで重症化することはなく、3月中旬には通常通りの日課に戻すことができた。
- 人材育成・人材教育については強度行動障害コンサルティングモデル事業・OJT・Off-JTを基本として実施した。また自閉症・高齢者・ダウン症チームを作り、各チームで勉強会をして自己研鑽をし、職員会議で発表の機会を設けて専門性・支援技術の向上に努めた。人材確保については、専門性が向上することで支援に対する結果が見え始めたことにより仕事への意欲が向上し、職場の雰囲気・意見の言い合える風通しの良い職場となっており、それに伴って退職者も少なかった。上記の通り、施設クラスターになったが職員が互いに助け合って退職者もなく、法人全体で乗り越えることができた。

## 事務関係・施設設備管理業務報告

### 定例業務

保健衛生	事務関係
給食担当職員検便（月1回） 体重測定（利用者・月1回） 検温・血圧測定（利用者・随時） 健康診断（利用者年1回、職員年2回） エアコン、網戸清掃（年3回） 窓、換気扇、ベランダ、乾燥機清掃（毎月第4土曜日） 床清掃、タンス整理（週1回）	介護給付費（施設入所支援、生活介護、短期入所）請求 訓練給付費（共同生活援助事業）請求 地域生活支援給付費（日中短期入所）請求 計画相談給付費請求 障害児相談支援給付費請求 本部・施設会計試算表 預金・小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 障害者年金振込確認（偶数月） 職員の労務管理 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出 利用者小遣い 利用者預かり金確認報告（年4回）

## 施設設備管理業務

点検箇所	内容	担当業者
消防用設備点検	総合点検 機器点検	関西ホーチキエンジニアリング(株)
フリーロックシステム	保守点検 (年1回)	(株)JEI
昇降機	定期点検 (年4回)	(株)日立ビルシステム
自家用電気設備点検	定期点検 (隔月)	(一財) 関西電気保安協会
貯水槽洗浄消毒	定期清掃	(株) 姫路洗管
洗管作業 (全館)	清掃 (年1回)	(株) アクアプラス
洗管作業 (グリストラップ)	定期清掃 (年3回)	
浄化槽	保守点検 (毎月2回) 汚泥引抜	
水質検査	検査 (年1回)	(一社) 兵庫県水質保全センター
害虫駆除	ゴキブリ駆除 (厨房内) 定期点検 (厨房内) 毎月月末に実施	エース消毒 (株)
利用者大掃除	清掃 (12月)	利用者、職員
マット交換	交換 (4週間に1回)	(株) ユニマットライフ

## 行事等実施報告

日常生活に変化をつけるため、行事を行うことで季節感を感じてもらい、身体機能の維持・脳の活性化・コミュニケーションの促進を目的に支援を行った。コロナ禍の新しい生活様式の中で、昨年度はできる限り外出は控えていたが、感染状況を確認しながら外出する機会を増やした。体操教室や音楽療法が休止中であるため、館内で楽しめる行事や活動を増やした。

### 1. 定例行事

内容	日時
アルミ缶回収	毎週木曜日 午前
真砂園パン購入	毎週水曜日 午後
体操教室 (休止中)	第2・3・4・5火曜日 午後
太鼓教室	第2金曜日 第4土曜日 午前
音楽療法 (休止中)	第1・3金曜日 午前
高谷さん音楽	第2・3・4水曜日 午前

### 2. イベント行事

期日	行事内容	場所	担当者
4月9日	観桜会	太陽の郷・姫路暁乃里	川添理
4月15日	希望外出	ふなこし	川添理・川田
4月23日	希望外出	和風ステーキ梅はら	大澤・玉井
6月23日	散髪外出	そよ美容院	川添京
7月7日	七夕会	姫路暁乃里	川添理・木津・香山

7月26日	避難訓練	姫路暁乃里	森本
8月14日	希望外出	リバーシティー	森本・宮地
8月20日	希望外出	散髪・マクドナルド	大澤
8月29日	希望外出	ギャラリーランズエンド アールブリュット展	大澤・玉井
9月9日	夏祭り	姫路暁乃里	川添理・木津・香山
9月26日	希望外出	姫路水族館・洋食屋スリースリー	西村・塚本
10月9日	希望外出	ヨーデルの森	橋本
10月23日	希望外出	伊丹スカイパーク・西宮名塩サービスエリア	川田・木津
10月27日	ハロウィン	姫路暁乃里	川添理・木津・香山
10月28日	希望外出	創作料理 天晴	児島・小林
11月8日	希望外出	姫路セントラルパーク	橋本・塚本
11月11日	散髪・外出	そよ美容室・焼肉 味園	川添京
11月25日	希望外出	シカダ駄菓子屋	久保田・香山
12月24日	クリスマス会	姫路暁乃里	川添理・木津・香山
1月6日	希望外出	姫路ハートフル観光農園	西村・松田
1月9日	希望外出	姫路三の丸広場・播磨の里	小林
1月14日	希望外出	姫路セントラルパーク	蔭西
2月3日	節分	姫路暁乃里	川添理・木津・香山
2月14日	バレンタイン	姫路暁乃里	川添理・木津・香山
3月22日	希望外出	一番星・回転寿司 力丸	蔭西・久保田
3月30日	避難訓練	姫路暁乃里	森本

## 職員研修報告

### 1. 施設外研修

コロナウイルス感染症感染予防のため、施設外研修はリモート研修を中心に研修の機会を設け、職員の支援技術の向上を図った。昨年度がコロナ禍で研修機会が少なかったため、力を入れている分野、自閉症（特に強度行動障害）・人材育成等に研修への参加機会が多かった。施設内研修においては、各職員を分野（自閉症・ダウン症・高齢者）でチームに分けて、パワーポイントで資料を作成して職員会議にて発表する機会を設けた。

期日	研修名	場所	参加者
4月24日	自閉症 e サービス全国プログラム	姫路暁乃里(リモート研修)	玉井・川田
5月8日	自閉症 e サービス全国プログラム	姫路暁乃里(リモート研修)	玉井・川田
5月25日	障害福祉施設新任職員研修	姫路暁乃里(リモート研修)	久保田
6月12日	自閉症 e サービス全国プログラム	姫路暁乃里(リモート研修)	玉井・川田
6月18日	清水基金国内研修	姫路暁乃里(リモート研修)	西村

6月23日	思いを伝えるコミュニケーション基礎研修	姫路暁乃里(リモート研修)	内藤
6月26日	自閉症eサービス全国プログラム	姫路暁乃里(リモート研修)	玉井・川田
7月2日	OJTリーダー養成研修(基礎編)	兵庫県福祉人材研修センター	川添理
8月6日	思いを伝える、コミュニケーション基礎研修	姫路暁乃里(リモート研修)	内藤
8月20日	OJTリーダー養成研修(実践編)1日目	兵庫県福祉人材研修センター	川添理
8月25日	第35回播淡地区施設長・職員合同研修会	姫路暁乃里(リモート研修)	大澤
9月20日	行動援護従事者養成研修(1日目)	三幸福祉カレッジ姫路駅南	玉井・松田
9月27日	行動援護従事者養成研修(2日目)	三幸福祉カレッジ姫路駅南	玉井・松田
10月2日	行動援護従事者養成研修(3日目)	三幸福祉カレッジ姫路駅南	玉井・松田
10月28日	日中活動支援部会 全国大会秋田大会	姫路暁乃里(リモート研修)	西村
11月5日	OJTリーダー養成研修(実践編)2日目	兵庫県福祉人材研修センター	川添理
11月8日	障害の社会モデルの視点・障害平等研修を通して	大手前ダイネン BLD. II	森本・久保田
12月2日	ポジティブシンキング研修	姫路市勤労市民会館	川添京
1月31日	全国知的障害福祉関係職員研修大会 京都大会	姫路暁乃里(リモート研修)	久保田
2月2日	全国知的障害福祉関係職員研修大会 京都大会	姫路暁乃里(リモート研修)	久保田
2月3日	全国知的障害福祉関係職員研修大会 京都大会	姫路暁乃里(リモート研修)	香山・松田・木津
2月5日	全国知的障害福祉関係職員研修大会 京都大会	姫路暁乃里(リモート研修)	西村
2月8日	全国知的障害福祉関係職員研修大会 京都大会	姫路暁乃里(リモート研修)	玉井
3月25日	兵庫県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者【更新研修】	姫路暁乃里(リモート研修)	児島

## 2. 施設内研修

期日	内容	参加者
4月	担当利用者について・人材育成について	職員
5月	統合失調症についての勉強会・増改築計画案について	職員
6月	感染症について・重度障害者支援加算について	職員
7月	自閉症チーム勉強会・服薬について・ケース入力について・避難訓練	職員・利用者
8月	高齢者チーム勉強会・利用者支援について	職員
9月	個別支援計画について・接遇、電話対応について	職員
10月	権利擁護について・強度行動障害コンサルテーションモデル事業について	職員
11月	業務マニュアルについて・ふれあいコンサートについて	職員
12月	法人内事業所見学	職員
1月	自閉症チーム勉強会・新規職員採用・担当利用者引き継ぎについて	職員

2月	モニタリングについて・個別支援面談について・見守りセンサーについて	職員
3月	高齢者チーム勉強会・個別支援計画について・避難訓練	職員・利用者

## 実習生受入報告

昨年度と同様にコロナ禍で外部から受け入れが難しい中、学生には実習2週間前からの体調管理、不要な外出を控えて頂き、感染予防対策を行いながら多くの学生を受け入れました。また、コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、多くの学生が他施設での実習を断られており、地域福祉の担い手として大学・短大からの依頼に対して積極的に受け入れました。実習を通じて福祉専門職に対する重要性、障害福祉の意義や社会的役割を学んでもらいました。人材確保の面でも実習を通じて障害福祉に興味を持つ学生も多く、実習後にアルバイト雇用として採用予定の学生もおり、人材確保にも繋がった。

学校名	期間	人数
関西福祉大学 教育学部	①2021年8月10日～8月27日	①2名
	②2021年9月6日～9月17日	②2名
	③2021年10月11日～10月22日 (10日間)	③1名 計5名(宿泊実習)
関西国際大学 教育福祉学科	①2021年8月16日～8月27日	①1名
	②2021年8月30日～9月10日	②3名
	③2021年9月16日～9月27日 (10日間)	③3名 計7名
夙川学院 神戸教育短期大学 こども学科	2021年9月1日～9月14日 (10日間)	計1名
合計		13名

## 資格取得者

資格取得	人数(総取得者数)
介護福祉士	(8)
保育士	1 (4)
社会福祉主事	(3)
強度行動障害支援者養成研修(基礎)	(7)
強度行動障害支援者養成研修(実践)	(6)
知的障害援助専門員	(1)
喀痰吸引等研修終了	(2)
行動援護従事者養成研修	2(9)

## 姫路暁乃里(施設入所・生活介護)日課

近年、利用者の高齢化・重度化に伴い利用者個々に合わせた支援が必要になっている。意思決定支援を念頭に置きながら、障害特性やニーズに合わせた支援提供を行った。基本的には生活習慣の確立、利用者の要望や各々の課題に沿った自立課題等を職員が考察し、提供する事で自立や生活意欲の向上、健康維持に繋がる活動を提供した。

時間	平日	休日
6:30	起床、整容	起床、整容
7:45	朝食準備	朝食準備
8:00 ～ 9:15	朝食 歯磨き 洗濯 清掃 朝礼 ラジオ体操 館内ランニング	朝食 歯磨き 洗濯 清掃 朝礼 ラジオ体操 館内ランニング
9:30	引継ぎ	引継ぎ
10:00 ～ 11:30	作業 機能訓練 習字・編み物 メイク・ネイル 散歩 オミピスタ シーツ交換 居室整理(火曜日) 高谷さん音楽(第2・3・4水曜日) 缶回収(木曜日) 太鼓教室(第2金曜日)	余暇 ドライブ 居室整理 衛生チェック 太鼓教室(第4土曜日)
12:00	昼食 歯磨き	昼食 歯磨き
13:00 ～	バイタル測定 体操教室(火曜日)※休止中 真砂園パン(水曜日) 女性利用者入浴 男性利用者入浴	バイタル測定 余暇 女性利用者入浴 男性利用者入浴
16:00	引継ぎ 余暇	引継ぎ 余暇
18:00	夕食 歯磨き	夕食 歯磨き
20:00 ～ 22:00	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室	就寝準備 自由時間 消灯 2時間おきに巡室

## 利用者状況

### 【入所】年齢別利用者数

(2022年3月31日現在)

年齢(歳)	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	合計(人)
男性	0	3	4	6	1	1	1	16
女性	0	0	4	4	4	1	1	14
合計	0	3	8	10	5	2	2	30

### 【入所】利用者平均年齢

	男性	女性
最小年齢	22歳11ヶ月	30歳
最高年齢	75歳2ヶ月	74歳3ヶ月
平均年齢	42歳2ヶ月	48歳1ヶ月
男女平均年齢	44歳11ヶ月	

**【生活介護】年齢別利用者数**

(2022年3月31日現在)

年齢(歳)	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	合計(人)
男性	0	5	4	7	1	1	1	19
女性	0	0	4	5	7	1	1	18
合計	0	5	8	12	8	2	2	37

**【生活介護】利用者平均年齢**

	男性	女性
最小年齢	20歳5ヶ月	30歳
最高年齢	75歳2ヶ月	74歳3ヶ月
平均年齢	40歳2ヶ月	49歳4ヶ月
男女平均年齢	44歳8ヶ月	

**【生活介護】利用者支援区分**

障害支援区分	3	4	5	6	合計(人)
人数	0	4	16	17	37

※月平均利用定員35名



## 医療機関受診状況

協力医療機関の嘱託医師による毎月の往診、姫路市医師会による健康診断で血液検査、心電図、胸部レントゲン、検尿、検便等を実施し、利用者の健康管理に努めた。

コロナウイルス感染対策として、手洗い、うがい、換気の励行、温度・湿度の管理、館内の消毒を徹底し、職員は出勤前・出勤時の検温、常時マスク着用、来訪者は施設に入る前に検温を実施して水際対策に努めた。しかし施設入所者でマスク着用が難しい利用者が多い現状もあり、2月中旬から3月上旬にかけて施設内でコロナウイルス感染拡大に至ってしまった。

## 通院状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)
内科	9	7	7	7	10	5	2	6	2	6	5	10	76
外科	1	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	6
整形外科	4	4	3	8	2	5	2	4	8	1	1	5	47
形成外科	0	0	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	5
循環器科	0	8	1	0	0	1	0	1	1	0	0	1	13
脳外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	1	1	1	1	3	1	1	6	2	2	0	3	22
皮膚科	1	3	4	7	7	6	2	3	4	2	0	7	46
歯科	8	9	7	8	6	14	10	6	9	8	2	6	93
婦人科	1	1	2	1	2	0	0	2	0	0	0	1	10
消化器胃腸科	0	6	2	2	3	2	2	4	4	4	0	0	29
精神科	11	12	8	16	12	14	11	9	13	13	13	11	143
眼科	3	1	0	4	0	2	7	7	10	3	8	3	48
呼吸器科	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	1	7
神経内科	5	4	7	6	5	6	6	5	7	7	5	3	66
耳鼻科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	46	56	43	61	54	60	43	55	60	46	37	51	612

## 入院状況

医療機関名	人数(病名)	期間
兵庫県立がんセンター	1名(化学療法治療)	2021年4月6日～4月29日
魚橋病院	1名(統合失調症)	2021年5月20～8月10日
姫路聖マリア病院	1名(左尺骨手術)	2021年6月2日～6月4日
ツカザキ病院	1名(白内障手術)	2021年11月19日～11月23日
順心病院	1名(重積発作)	2021年12月19日～12月24日
高砂西部病院	1名(腸閉塞疑い)	2022年1月7日～1月18日
明石こころのホスピタル コロナ感染病棟	3名(コロナウイルス感染)	2022年2月21日～3月1日 2022年2月21日～3月3日 2022年2月26日～3月8日

## 協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
あだちこども診療所（嘱託医）	てんかん診療・小児科	加古川市加古川町美乃利 465-1	079-423-2567
中村整形外科	整形外科	高砂市北浜町西浜 282-4	079-254-5533
姫路第一病院	内科・外科 整形外科・循環器科	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
高砂西部病院	総合病院	高砂市中筋 1 丁目 10 番 41 号	079-447-0100
山本歯科医院	歯科	姫路市大塩町宮前 28 番地	079-254-6966

## 利用医療機関

医療機関名（50音順）	診療科	所在地	電話
赤松眼科	眼科	姫路市御国野町国分寺 827-3	079-253-3435
安積外科胃腸科医院	外科・消化器外科・ 内科・肛門外科	姫路市砥堀 45-1	079-264-1155
いのうえ皮ふ科	皮膚科	姫路市別所町佐土 2-61	079-252-4112
魚橋病院	精神科	相生市若狭野町若狭 235-26	0791-28-1395
尾上眼科	眼科	姫路市元塩町 142-1	079-223-0559
姫路市歯科医師会口腔センター	歯科	姫路市安田 3 丁目 107	079-288-5896
順心病院	脳神経外科 神経内科・整形外科	加古川市別府町別府 865-1	0794-37-3555
仁恵病院	精神科	姫路市野里 275	079-281-6980
製鉄記念広畑病院	総合病院	姫路市広畑区夢前町 3- 1	079-236-1038
高砂市民病院	総合病院	高砂市荒井町紙町 33-1	0794-42-3981
寺田内科呼吸器科医院	内科・呼吸器科	姫路市城東町五軒屋 3-6	079-285-0111
土井医院	内科	姫路市の形町の形 1761-20	079-254-0732
中野診療所	皮膚科	姫路市白浜町甲 2138	079-246-0501
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町 1096	079-254-0321
東ひめじ腎泌尿器科クリニック	泌尿器科	姫路市日出町 3-38-1 東姫路駅 前メディカルプラザ	079-287-9188
姫路北病院	精神科・心療内科	神崎郡福崎町南田原 1134 番地 2	0790-22-0770
姫路聖マリア病院	総合病院	姫路市仁豊野 650	079-265-5111
山本歯科	歯科	姫路市大塩町宮前 28	079-254-6966

## 事故・ヒヤリハット

てんかん発作・高齢・重度化による転倒や強度行動障害者の情緒不安定時に突発的な他害行為による事故報告が多かった。館内に設置している安全カメラによる事故検証や小さな事故や怪我でも事故報告やヒヤリハットを提出してもらうことで、職員はリスクマネジメントする意識を持って迅速な対応をとっており、重大事故には至らなかった。また、てんかん発作を有する利用者の居室にはプライバシーに配慮した赤外線カメラを設置し、夜間の睡眠状況や就寝時の落下事故による怪我を防ぐようハード面も強化した。

事故内容	件数
(自らによる) 怪我・転倒	5
(他者による) 怪我・転倒	6
誤嚥	0
誤薬 (投薬忘れ含む)	14
その他 (発作含む)	5
合計	30

ヒヤリ内容	件数
(自らによる) 怪我・転倒	0
(他者による) 怪我・転倒	0
誤嚥	5
薬関係	2
その他	1
合計	10

## 苦情の集計件数

今年度の苦情は0件であった。利用者および家族からの苦情に対し、適切な解決に努め、より良いサービスに繋げていけるようにする。

## 苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	0	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	0	0

## 作業報告

### 作業種目・内容

作業種目	作業内容
空き缶作業	毎週木曜日、地域の方々のご協力のもと缶を回収した。道中で出会う地域の方との挨拶、地域交流に繋がっている。集めた缶はリサイクル業者に納品した。（段ボール、新聞の回収も行っている）
リサイクル品分別作業	「（有）ハタリサイクル」様の請負作業で銅線の分別作業を細かく工程を分け、作業を通じて持続力・集中力・責任感を高め達成感や自信を引き出すことを目的とした。分別した商品はリサイクル品として再利用される。

### 作業売上

単位：円

月	空き缶作業： 安田商店	分別作業： ハタリサイクル
4月	1,320	
5月	2,700	
6月	1,140	5,070
7月	2,000	
8月	1,820	
9月	910	
10月	2,840	
11月	1,840	
12月	1,920	
1月	2,160	
2月	2,080	
3月	2,000	
合計	22,730	5,070

## 余暇活動報告

周囲との協調性や自己のパフォーマンスを向上させる為に体操教室、太鼓教室、音楽療法を実施した。生活・日中活動支援を進めていく中で、余暇活動の充実の一環として行い、それを利用者が楽しみ、また生活の張りとなるような機会の提供を行った。

### 1. 体操教室 ※休止中

目的：緊張を緩め、正しい姿勢の保持を身に付けることにより身体意識を高める。基礎的な運動能力を養うとともに社会性豊かに心身の調和的な発達と人間形成の基礎作りを目的とする。

内容：誰でもできて無理のない、バランスがよく動きやすい体になり、歩きやすくなる等利用者の健康維持・元気に明るく楽しむことを心がけ行った。

講師	教室日	時間	参加者
(株)エヌ・エス・アイ	毎月第2・3・4火曜日	14時～15時	利用者・職員

### 2. 太鼓教室

目的：太鼓の音、心と体を解き放ち、表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上・責任感・協調性を養うことを目的とする。

内容：「民謡集団 鯨」様の指導の下、毎回十数名が楽しく活動を行った。楽しい雰囲気の中活動を行う事ができた。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第2金曜日 第4土曜日	10時～11時	利用者

### 3. 音楽療法 ※休止中

目的：心身のリラックス、他人とのコミュニケーションや関わり方を学ぶ、表現力を養うことで自分の意思や感情を示せるようになる。音楽を通して「はじまり」と「終わり」を学ぶことで法則性を身につける事ができる等の効果が期待できる。

内容：カスタネットやタンバリンなどの簡単な楽器を使用して、それぞれ自分に合った音楽表現、個々の能力にあった楽しみ方ができた。

講師	教室日	時間	参加者
兵庫県認定音楽療法士会 増井先生・住野先生	毎月第1・3金曜日	10時～11時半	利用者

## 日清医療食品株式会社

食事は日々の健康的な生活を維持するために必要な土台です。毎日しっかりと食事を摂ることは生活リズムを整え、健康的な日常を送る上で大きな役割を持っています。

利用者様にとって食事は楽しみにしている時間のひとつであり、私たちも利用者様のニーズに沿って旬の食材を取り入れた献立をつくり、季節を感じてもらいながら利用者様の健康を食事面から支えられるような献立作成をしてきました。

利用者様の自己選択・自己決定を尊重するために選択メニューを実施しました。利用者様が楽しく、美味しく食事できるように個々の喫食状態を考慮して食形態別の介護食の提供、障害状態に応じた自助具などの使用、調理の工夫など個別対応を職員様と相談して実施しました。

### (1) 利用者様の選択肢を広げるため、複数献立を実施

選択メニュー（毎日の昼食で実施）複数献立を2～3種類の中から選んでいただく

#### 例①



#### 例②



(2) 3択メニュー（月2回実施）



(3) バイキング食（イベント食）

多種類の料理の中から、好きなものを選んで自分自身で取り分けて食べていただく。



(4) 行事食

四季折々の旬の食材を使用し、利用者様が季節を食事から感じてもらえるようなメニューを考案した。

4月	お花見	10月	
5月	こどもの日	11月	バイキング
6月	バイキング	12月	クリスマス
7月	七夕	1月	お正月
8月		2月	節分
9月		3月	ひなまつり



## 障害福祉サービス事業 姫路暁乃里（日中短期入所・短期入所）

利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、家族の想いを受け止め支援活動を行った。また、緊急短期入所（介護者の急病や虐待の疑い等）の依頼件数が多く、播磨圏域で今年度は2件依頼があり、定員超過しながら全て受け入れを行い、最後のセーフティーネットとしての役割を担った。

### 活動内容

家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な休息を目的としている。前年度同様に「将来を考えて利用したい、入所させたい」という希望が多く、新規契約者が増えている。

### 利用者状況

#### 【日中一時支援・短期入所】利用者数

月	日中一時支援			短期入所		
	男性	女性	合計（人）	男性	女性	合計（人）
4月	27	0	27	75	63	138
5月	20	0	20	62	54	116
6月	26	0	26	86	60	146
7月	25	0	25	78	76	154
8月	22	0	22	83	71	154
9月	25	0	25	80	79	159
10月	27	0	27	78	79	157
11月	26	0	26	81	73	154
12月	32	0	32	77	72	149
1月	29	0	29	67	73	140
2月	16	1	17	45	39	84
3月	15	0	15	38	43	81
合計	290	1	291	850	782	1,632

#### 【日中一時支援】市町村別利用数

姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	明石市	合計（人）
155	136	0	0	0	291

#### 【短期入所】市町村別利用人数

姫路市	高砂市	加古川市	播磨町	西脇市	神河町	市川町	合計（人）
772	467	28	0	365	0	0	1,632



## 障害福祉サービス事業所 太陽の郷（生活介護/就労 B 型事業所）

事業計画に目標として掲げていた内容では、2事業ともに下記の通り概ね達成することが出来た。

- 新型コロナウイルス感染症対策（検温、消毒、換気、手洗い）の徹底を行った。しかし、令和4年2月に、初めて新型コロナウイルス感染症陽性者が確認された。終息を迎えた3月10日までに、利用者5名、職員1名の感染者数となった。各家庭と連絡し体調の確認をおこないながら地域の社会機能を維持するための施設として休業することなく運営することが出来た。
- 生活介護事業では、8月に市内のギャラリーで、障害者の絵画作品展「アールブリュット展」を開催した。月3回の絵画クラブで時間をかけて描いた作品がコンクール受賞し、その作者を含めた選抜メンバー3名の作品を展示し、開催期間中、作者自身がギャラリーで実際に絵を描くなど、来場者と直接ふれあう機会を設けることができ、新聞社に取材にきてもらい掲載されたことで多くの人に取り組みを知ってもらう機会となった。専門的知識の向上にあっては、姫路暁乃里職員をスーパーバイザーとして招き、講義を受けることで知識の獲得に繋がった。
- 就労継続支援B型事業では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けることがあったが、各関係企業、新規の企業への訪問等、積極的に声をかけていくことで仕事を受けることができた。また、除草作業の請負やごりんやでは外部のイベントに参加することで売り上げを伸ばすように努め利用者の方に月平均工賃 36,064 円を支払うことが出来た。今年度より、農福連携を理解していくうえで、会議や研修に参加し知識の向上と繋がりを作り次年度に生かせるように努めた。

### 事務関係・施設設備管理業務報告

#### 定例業務

保健衛生	事務関係
嘱託医往診（利用者・月1回） 体重測定（利用者・月1回） 血圧測定（利用者・月1回） 健康診断（職員・年1回）	介護給付費（生活介護、就労継続支援B型）請求 本部・施設会計試算表 小口預金 取引業者支払（末日締め、翌月払い） 福祉・介護職員処遇改善 計画書 実績報告書提出 社会福祉施設職員退職共済 掛金納付対象職員届提出 利用者負担金請求 振替 介護給付費等支給申請書提出 市民税 県民税申請書提出

#### 施設設備管理業務

点検箇所	内容	担当業者
消防用設備点検	総合点検 8/19 機器点検 2/15	安立防災株式会社
昇降機	定期点検 毎月	東芝エレベータ株式会社
浄化槽	毎月	(株) アクアプラス
水質検査	年2回	(一社) 兵庫県水質保全センター
食堂衛生管理	毎月	衛生管理株式会社

## 行事等実施報告

利用者の希望を取り入れながら実施した。新型コロナウイルス感染症予防対策として、施設外での行事は控えたが、施設内で楽しんでもらえるように今までと違った会場づくりをするなど工夫し実施した。

### 1. 定例行事

内容	日時
音楽クラブ	第1、第3金曜日
太鼓クラブ	第3金曜日
絵画クラブ	月2～3回
レッツゴークラブ	月2回

### 2. イベント行事

期日	行事内容	場所
7月5日	社会福祉法人一羊会作品展示会見学	兵庫県立美術館
7月7日	七夕会	太陽の郷 スマイルルーム
8月11日	兵庫県障がい者アートギャラリーオープン1周年記念特別展見学	兵庫県立美術館 王子分館
12月24日	クリスマス会	太陽の郷 スマイルルーム
12月28日	おつかれさま会	太陽の郷 玄関前広場
1月15日	成人式	太陽の郷 スマイルルーム
2月20日	兵庫県障害者美術工芸作品公募展表彰式	兵庫県立美術館
3月14日	兵庫県障害者美術工芸作品公募展太陽の郷 表彰式	太陽の郷 スマイルルーム

# 職員研修報告

## 1. 施設外研修

職員の知識や支援に対する意識の向上を図れるよう努めた。新型コロナウイルス感染症の影響でWEB研修が増えたことで、今まで就業時間等の都合で研修を受けることが出来なかった職員も参加することが出来、支援に取り組む姿勢に変化が見られた。また、施設での発表の時間もち、職員間での共有にも努めた。

期日	研修名	場所	参加者
7月15日	強度行動障害に関するコンサルテーションを受けて	オンライン研修	白井、濱本
9月30日	秋冬に育てる野菜づくりのポイント	姫路市農業振興センター	柴田、伊藤
10月13日	就労支援フォーラム NIPPON MINI FORUM	オンライン研修	白井
11月8日	令和3年度第1回兵庫県知的障害者施設協会播淡地区職員研修	オンライン研修	水口、内田
11月25日	農福連携の推進に向けた取り組みについて	兵庫県民会館7階	白井
12月15日	自閉スペクトラム症ワークショップ	オンライン研修	白井
12月17日 12月18日	就労支援フォーラム NIPPON MINI FORUM	オンライン研修	白井
1月19日	自閉スペクトラム症ワークショップ	オンライン研修	白井
1月27日 1月28日	第58回全国知的障害者福祉関係職員研究大会 京都大会 ONLIEN	オンライン研修	白井、柴田
3月2日 3月3日	サービス管理責任者実践研修(1日目、2日目)	オンライン研修	柴田
3月10日	サービス管理責任者実践研修(3日目)	オンライン研修	柴田

## 2. 設内研修

利用者支援に関する話を多く実施してきた。個別対応の必要性や、状況に応じた支援、意思決定等、職員間でのしっかりとした共有と統一支援を目指していく上での大切な機会として実施した。

期日	研修内容	講師・他	参加者
4月19日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、蔭西、清水、高田、内田
4月23日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
5月18日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、蔭西、清水、高田、内田
5月20日	工賃検討会議	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
5月27日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
6月16日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、蔭西、清水、高田、内田
6月24日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
7月15日	工賃検討会議	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
7月16日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、蔭西、清水、高田、内田
8月19日	個別支援計画書会議	生活	白井、濱本、灘、蔭西、清水、高田、内田
8月26日	個別支援計画書会議	就労	白井、熊田、柴田、廣岡

9月16日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、蔭西、清水、高田、内田
9月21日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
10月12日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、灘、蔭西、清水、高田、内田
10月21日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
11月15日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、蔭西、清水、高田、内田
11月18日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
12月6日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
12月23日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、清水、高田、内田
1月13日	利用者ケース会議・検討会	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
1月21日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、清水、高田、内田
2月10日	個別支援計画書会議	就労	白井、熊田、柴田、廣岡、
2月17日	個別支援計画書会議	生活	白井、濱本、清水、高田、内田
3月14日	利用者ケース会議・検討会	生活	白井、濱本、清水、高田、内田
3月17日	工賃検討会議	就労	白井、熊田、柴田、廣岡
処遇チェック	利用者に対する支援等についての自己評価と上司評価の確認。改善策等の検討等。	各事業所	全職員対象で毎月実施

## 実習生受入報告

2021年度 実習生受入れ実績なし

## 資格取得者

取得資格	人数(総取得者数)
介護福祉士	0 (4)
保育士	0 (0)
社会福祉主事	0 (3)
強度行動障害支援者養成研修(基礎)	0 (1)
強度行動障害支援者養成研修(実践)	0 (2)
行動援護従事者養成研修	0 (6)

## 太陽の郷(生活介護・就労継続支援B型)日課

**生活介護**：活動の場を余暇と作業に分けている。集団での活動に加え、個々の特性や興味の違い等を考慮しながら一日のプログラムを考えて提供した。

**就労継続支援B型**：登所から降所まで、利用者それぞれが自分の動きを理解して行動出来る様な声掛けや、予定表の掲示等、多種の作業を円滑に進めていけるように一日のプログラムを考えて提供した。

生活介護	時間	就労継続支援B型
登所	9:00	登所
朝礼・ラジオ体操	9:30	朝礼
作業・活動	9:35	作業
休憩	10:30	
	10:35	休憩
作業・活動	10:45	
	10:50	作業
	11:50	
昼食・休憩	12:00	昼食・休憩
	12:40	掃除
	12:50	作業
歯磨き	13:00	
作業	13:30	
休憩	13:45	休憩
作業	14:00	作業
掃除・終礼	15:00	掃除・終礼
降所	15:30	降所

### 利用者状況

#### 【生活介護】年齢別利用者数

年齢(歳)	18～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	合計(人)
男性	2	1	5	4	2	0	14
女性	0	0	3	3	2	0	8
合計	2	1	8	7	4	0	22

#### 【就労継続支援B型】年齢別利用者数

年齢(歳)	18～20	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	合計(人)
男性	0	3	3	5	1	0	12
女性	0	1	0	4	1	0	6
合計	0	4	3	9	2	0	18

### 協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科(嘱託医)	整形外科	高砂市北浜町西浜 1208-75	079-254-5533

### 事故・ヒヤリハット

今年度、事故が4件、ヒヤリハットが1件あった。事故のうち2件は服薬に関するもので、一時的に薬が増えたことでの服薬忘れであった。また、施設外作業で虫刺されによる怪我があり、作業前の道具確認の徹底や、事故発生時の対応を明確化することでより意識を高めて作業に向かうようにした。安心安全な支援を実施する上で、それぞれに下記のような対応策を考え、改善に努めた。

## 1. 事故報告

No	事故内容	対応策
1	施設外に出た際、薬を持って出るのを忘れた。	施設外作業に出かける時には、事前に薬の準備をして専用のポーチに入れるようにした。
2	施設外作業中、虫に刺された。	作業前の道具確認を職員も一緒に行っていくよう徹底した。
3	利用者間の関わりの中で、興奮した利用者が押したことがきっかけで怪我に繋がった。	突発的な出来事であったが、利用者間での過度の関わりが見られた時には声をかけて見守るようにした。
4	一時的に薬が増えたことで、常に飲んでいる薬の飲み忘れがあった。	一時的に処方を受けた薬であったため、いつからいつまで服薬するのか薬箱に記載し全体に周知するようにした。

## 2. ヒヤリハット報告

No	ヒヤリハット内容	対応策
1	利用者が一人で施設の敷地外に出そうになった。	活動時の職員の立ち位置、利用者把握について確認を行った。

## 苦情の集計件数

今年度の苦情は0件であった。

## 苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	0	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	0	0

## 作業報告

### 【生活介護】作業種目・内容

作業種目	作業内容
株式会社マスク	箸入れ作業では、箸のナイロン入れを行う。 新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言等で外食産業への影響があることで、受注の量が減っている。そのような中でも仕事をいただくことが出来、利用者に取り組んでもらうことが出来た。利用者の作業のペースや正確性も高まり、安定した生産をしていくことが出来た。

### 【生活介護】作業売上

工賃支給：作業を通じて得た収入から必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給し、利用者個々の能力とモチベーションアップに努めた。

単位：円

月	株式会社マスク
4月	81,605
5月	34,105
6月	38,190
7月	36,100
8月	47,690
9月	55,670
10月	55,575
11月	62,985
12月	74,005
1月	26,220
2月	51,680
3月	43,795
合計	607,620

## 【就労継続支援 B 型】作業種目・内容

作業工程の見直しや補助具の製作することで作業効率の向上を図り、個々の能力や特性を活かすことで工賃向上へ努めた。

下記の作業を通じて得た収入から、必要な経費を控除した額に相当する金額を工賃として支給した。施設内作業に加え、施設外作業にも出向する事で地域との関わりや、一般常識等の取得にも繋げた。

作業種目	内容	受注業者
受託事業	パンフレット封入等の DM 作業	デイリー印刷 小倉印刷 船場印刷
製造・販売事業	仕込み、配達、店舗出向等の作業	お惣菜の店「ごりんや」
空缶等回収販売事業	アルミ缶回収、プレス、古雑誌等の納品等の作業	進路工業 三共スチール 安田商店 日進興業
公園管理事業	除草、清掃等の施設外就労作業	ヤマサ蒲鉾 大塩海岸 播備 西川建材 益田人事労務事務所 一般家庭 フロンティア ガラスコーティング 新栄ビルメンテナンス ルシクラージュ

## 【就労継続支援 B 型】過去の平均工賃額

年度	平均工賃
2018 年度	26,046 円
2019 年度	30,614 円
2020 年度	35,555 円
2021 年度	36,064 円

## 【就労継続支援 B 型】作業売上

単位：円

月	受託事業	製造・販売事業	空缶回収販売事業	公園管理事業	合計
4 月	244,015	1,458,749	143,640	174,700	2,021,104
5 月	145,000	1,088,567	88,550	181,000	1,503,117
6 月	145,600	1,143,160	139,150	1,287,119	2,636,451
7 月	98,562	1,152,699	142,780	1,208,541	2,602,582
8 月	312,750	1,161,823	160,482	2,764,993	4,400,048
9 月	130,000	1,212,100	0	1,428,749	2,770,849
10 月	306,880	1,252,372	279,450	574,039	2,412,741
11 月	100,900	1,423,838	332,640	267,250	2,124,628
12 月	149,304	1,424,031	130,830	728,983	2,433,148
1 月	120,000	1,100,670	175,500	103,075	1,499,245
2 月	185,000	1,007,191	114,000	454,049	1,760,240
3 月	339,760	1,560,348	228,600	625,889	2,754,597
合計	2,277,771	14,985,548	1,935,662	9,798,387	28,997,368



## クラブ活動報告

2021年度は前年度同様に講師を招いて「絵画クラブ」「音楽クラブ」「和太鼓クラブ」を実施している。

### 1. 絵画クラブ

【目的】色使いや形において「自分の好きな様に」という講師の考えの元、個性を活かす事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
西ノ原 菜於美	月2~3回	10時~12時	利用者

### 2. 和太鼓クラブ

【目的】表現する喜びと楽しさを感じてもらう。また自立心の向上、責任感・協調性を養う事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
民謡集団 鯨	毎月第3金曜日	13時~15時	利用者

### 3. 音楽クラブ

【目的】心身のリラックス、表現力を養う事で自分の意思や感情を表せられる様になる事を目的とする。

講師	教室日	時間	参加者
磯部 千晶	毎月第1・3金曜日	10時~12時	利用者

### 4. レッツゴークラブ

【目的】施設乗用車を使用し、ドライブや公園の散策を行った。施設の外に出ることで普段と違った景色を見ることで、リフレッシュや気分転換を目的として実施している。

講師	教室日	時間	参加者
施設職員	毎月第2・4火曜日	10時~12時	利用者

## 共同生活援助 チャレンジ（介護サービス包括型）

2021年10月に「チャレンジ」開設15年目を迎え節目の1年となった。4月より年齢超過の為、障害児入所施設から地域、又は成人施設等への移行を迫られた20歳の男性が入居し、定員11名の満床となったことにより、2021年度は短期入所や体験利用の受け入れを実施する事は出来なかった。その反面、利用者確保・定着により個別の支援に力を入れる事が出来た。事業計画で重点目標として挙げていた利用者の確保、意思決定支援については下記の通りに実施した。

### ● 利用者の確保

1年を通して新規入居者は1名、退去者は0名であった。昨年度は退去者が3名だったことを考えると、退去者0名という結果は利用者の定着が行えた1年だったと振り返る事が出来る。サテライト・一人暮らしへの移行に関して、「将来一人暮らしがしたい」という希望はあるが、不安が強いため2021年度は実行せず、サテライト・一人暮らしを実施するための準備期間として支援を提供した。

### ● 意思決定支援

自己選択、自己決定の幅を広げる為に、まずは自分で出来ることを増やせるような支援を提供した。言葉だけのコミュニケーションに拘らず、筆談やSNSなど利用者が発信しやすいコミュニケーションツールを活用し、利用者本人がどう考えているのか、本当に望んでいる事は何なのかを確認しながら随時必要な支援を検討、提供した。

## 共同生活援助事業所 所在地

名称	住所
チャレンジ大塩	姫路市大塩町119番地2 エルドラド101 202
ふあむ的形	姫路市的形町の形1768番地27

## 職員勤務体制

職員	人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名
看護師	1名(兼務)
生活支援員	3名
世話人	3名
夜勤者	5名

## 利用者状況

### 定員と現員

定員	現員		
	男性	女性	合計
11	7	4	11

### 年齢別利用者数

年齢(歳)	10~19	20~29	30~39	40~49	50~69	70~
人数	0	3	2	1	5	0

### 利用者平均年齢

	男性	女性
最小年齢	20歳6カ月	25歳3カ月
最高年齢	54歳5カ月	56歳3カ月
平均年齢	37歳2カ月	47歳3カ月
男女平均年齢	40歳10カ月	

### 障害支援区分

支援区分	1	2	3	4	5	平均
人数	1	2	3	4	1	3.2

### 療育判定区分

療育判定	B2	B1	A
人数	2	4	5

### 【一般就労(4名)】日中活動状況

勤務先	人数	勤務内容
(株)高砂産業	1	縫製作業
(株)イオンリテール(イオン姫路店)	2	カート回収
(株)黒田製作所	1	製造業

### 【その他(6名)】日中活動状況

日中活動先	人数	内容
あぼしりサイクル事業所(就労継続支援A型)	1	分別作業
太陽の郷(生活介護)	1	軽作業等
太陽の郷(就労継続支援B型)	3	受託作業、製造販売作業等
若葉福祉作業所(就労継続支援B型)	1	軽作業等(自動車部品組立等)

## 支援内容

### ① 個別支援の強化

「利用者ファーストの支援」を念頭におきながら、個別支援計画に基づき個々の特性やニーズに応じた支援を提供した。利用者の重度化、高齢化による生活の質の低下を防止するため、セルフケア能力アップに繋がる支援計画を立案、実施した。

### ② 健康管理

日々のバイタルチェックだけでなく、個々の障害特性や生活状況、既往歴を把握し、看護師と連携を取りながら健康状態の観察に努めた。疾病が疑われる際や体調不良の訴えを受けた際は、速やかに協力医療機関へ相談・受診し早期治療に努めた。服薬が必要な利用者に対しては声掛けや手渡しを行い、飲み忘れがないよう配慮した。肥満傾向にある利用者には食事メニューの配慮や運動時間の確保を行い、健康的な身体づくりができるよう支援を提供した。食物アレルギーのある利用者に対しては、食材や献立を変更し個別対応を行った。

### ③ 各関係機関との連携

利用者の職場や事業所と情報交換、共有を図り利用者の全体像を把握する事により、関係機関と統一した支援の実施、全般的な情緒の安定に繋がった。必要に応じて職場・作業所訪問を行い、課題について話し合うことにより支援の円滑性の向上や課題解決の実施に努めた。

### ④ 環境整備

居室や共有部分の清掃に関しては、利用者が主体で行う事を前提とし、不十分な箇所を職員が補足する事で、環境整備とセルフケア能力の向上に努めた。経年劣化や故障等による設備補修が必要な場合は、利用者の希望を取り入れながら随時行う事で、満足感の充実や快適な生活環境の提供に繋がった。

### ⑤ 余暇の充実

新型コロナウイルスの影響により、思うような外出が出来ず余暇の充実に苦慮したが、出来る限り利用者の希望を叶えるべく感染予防を徹底した上で、少人数や単独での外出を実施した。また、外出だけでなく、行事食の提供やテイクアウトの食事、ネット環境の整備を行い、屋内でも楽しめるように工夫しストレスの軽減に努めた。

### ⑥ 感染症対策（新型コロナウイルス感染症）

#### 《接触感染予防》

手洗いの励行、手指消毒、不必要に顔に触れない、手袋の着用、触れる頻度の高い場所の消毒

#### 《飛沫感染予防》

マスクの装着、咳エチケット、換気

#### 《体調管理》

利用者・職員共に毎朝・帰宅時の体温計測の実施、体調不良時は指定病院の受診

上記内容を徹底し実施した。2021年度は利用者、職員共に新型コロナウイルス感染症の罹患者は0名であった。

## ⑦ 災害・緊急時の対応

年2回（10月・3月）避難訓練を実施し、避難経路、避難場所の確認を行った。また通報、消火訓練も行い利用者、職員の安全意識向上に努めた。居室や共有スペースに緊急時や火災時の連絡先を掲示し、迅速な対応が出来るよう日頃から声掛けを行った。外部へ消防用設備（自動火災報知設備・誘導灯・消火器）の点検を依頼し実施した。

## ⑧ 虐待防止の対策について

法人で定められている倫理綱領や行動規範を各職員へ周知し職員の意識向上に努めた。また、1対1で直接支援をする事が多く、支援方法の悩みや不安から虐待に繋がりがやすい環境である事を考慮し、世話人や夜勤職員が管理者やサービス管理責任者に相談や情報共有しやすい環境を整えた。

## 短期入所事業

2021年度は4月から満床となっているため、短期入所事業は実施していない。

## 医療機関受診状況

### 通院状況

科目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	1	1	1	1	3	1	1	1		1	1	2	14
呼吸器内科	5		4		3	1	2	1	3		2		21
消化器胃腸科				2	1		3	2	1	1			10
精神科	3	4		6	3	4	2	4	1	4	4	2	37
神経科							1	1				1	3
整形外科		2	7				1						10
耳鼻科	1	2	1	1	1	1	3	6	1	1	1	1	20
皮膚科	1	7	2	4	4	1	6	4	3	1	3	3	39
歯科		1		1			1						3
婦人科	1												1
眼科	1												1
合計	13	17	15	15	15	8	20	19	9	8	11	9	159

## 協力医療機関

医療機関名	診療科	所在地	電話
中村整形外科（嘱託医）	整形外科	高砂市北浜町西浜 282-4	079-254-5533
姫路第一病院	内科・外科 整形外科・循環器科	姫路市御国野国分寺 143	079-252-0581
高砂西部病院	総合病院	高砂市中筋 1丁目 10番 41号	079-447-0100

## 利用医療機関

医療機関名 (50 音順)	診療科	所在地	電話
赤松眼科医院	眼科	姫路市御国野町国分寺 827-3	079-253-3435
あだちこども診療所	神経科	加古川市加古川町美乃利 465-1	079-423-2567
安積外科胃腸科医院	消化器胃腸科	姫路市砥堀 45-1	079-264-1155
井野病院	内科	姫路市大塩町汐咲 1-27	079-254-5553
いのうえ皮ふ科	皮膚科	姫路市別所町佐土 2 丁目 61	079-252-4112
魚橋病院	精神科	相生市若狭野町若狭野 235 番地 26	0791-28-1395
仁恵病院	精神科	姫路市野里 275	079-281-6980
高砂市民病院	婦人科	高砂市荒井町紙町 33 番 1 号	079-442-3981
寺田内科呼吸器科	内科・呼吸器科	姫路市城東町五軒屋 3-6	079-285-0111
中野診療所	皮膚科・内科	姫路市白浜町甲 2138	079-246-0501
中村整形外科医院	整形外科	高砂市北浜町西浜 1208-75	079-254-5533
播磨大塩病院	精神科	姫路市大塩町 1096	079-254-0321
マリア病院	総合病院	姫路市仁豊野 650	079-265-5111
みやけ内科・循環器科	内科・循環器科	姫路市大塩町宮前 1 番地	079-254-5175
山本歯科	歯科	姫路市大塩町宮前 28 番地	079-254-6966
よしだ耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	高砂市荒井町扇町 14-13	079-443-0335

## 職員研修報告

期日	研修名	場所	参加者
9月20日	行動援護従事者養成研修	三幸福祉カレッジ姫路南教室	田口
9月27日	行動援護従事者養成研修	三幸福祉カレッジ姫路南教室	田口
10月2日	行動援護従事者養成研修	三幸福祉カレッジ姫路南教室	田口
8月20日	第32回令和3年度全国グループホーム等研修会	ZOOM	田口
12月2日	令和3年度第1回グループホーム研修会 利用者さんの自立生活とQOLの向上について	姫路市総合福祉会館	柴田
3月2日	コロナ禍のメンタルヘルスケア	ZOOM	柴田
3月7日	令和3年度兵庫県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修	ZOOM	柴田

# 相談支援事業所 ふらっと

相談支援事業は利用者や保護者の希望を踏まえたうえで目標や課題を共有し、活動の場・利用頻度などの計画を立てコーディネートする役割を担っている。

## 概要報告

2021年度における相談支援事業所 ふらっと の概要は以下の通りであった。

利用児・者、又はご家族の意思及び人格を尊重し、利用児・者が望む暮らしの実現に向けたサービス等利用計画の作成を実施した。その際、当事者や家族だけではなく、保育園や小学校、事業所へ訪問し利用状況などの聞き取りも行った。定期のモニタリングはもとより、ご本人又は家族、事業所からの相談などの連絡を受けた際は即時対応し、信頼関係の構築に努めた。サービス担当者会議では、教育機関、福祉、医療関係機関等の多職種が連携し、共通の支援が出来るようコーディネーターとしての役割を果たした。

コロナウイルスが蔓延する中ではあるが、ご本人、ご家族、関係機関との連携、信頼関係を継続するためにも訪問に力を入れて実施した。その際にはリスクマネジメントを徹底し感染予防に努めた。

## 利用対象者

- 障害福祉サービスまたは地域相談支援を利用するすべての障害者
- 障害福祉サービスを利用するすべての障害児

## 事業内容

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「障害者総合支援法」という。）に規定される「特定相談支援事業」の業務を通じて適切に実施した。

- ① 計画相談支援の提供
- ② サービス等利用計画の作成
- ③ モニタリングの実施
- ④ 利用者からの相談
- ⑤ 苦情処理に関する業務

## サービス提供時間

- 火曜日、水曜日 9時～15時

## 職員勤務体制

職員	人数
管理者	1名（常勤兼務）
相談支援専門員	1名（常勤兼務）

## 相談実績

### 【相談方法状況】

相談方法	相談件数
訪問（自宅）	108
合計	108

### 【障害別状況】

障害名	人数
知的障害	77
精神障害	3
発達障害	13
その他	16
合計	108

### 【相談内容】

内容	件数
サービス利用等	106
保育・教育等	2
合計	108

## 職員研修報告

期日	研修名	場所	参加者
5月28日	相談支援事業所全体会	姫路市総合福祉会館	綿野
12月3日	姫路市地域自立支援協議会 事業所部会虐待防止の意義と方法	Zoom	綿野
12月5日	相談支援事業所全大会	姫路市総合福祉会館	綿野
12月19日	就労移行支援事業所利用相談会	アクリエ姫路	綿野



# 放課後等デイサービス オリオンまがた

2021年度の事業計画にて重点目標として掲げていた内容について下記の通り実施した。

- 「利用者の獲得」について、契約利用者数と利用実績ともに前年度を上回ることが出来た。  
 契約日数を全て利用しない場合があり、どうしても毎月空きが出てしまうという課題を、契約者数を増やすことで改善に努めた。それに比例して利用実績も上げることが出来た。
- 「人材育成」について、定期的な事業所内研修や外部講師による勉強会を多く開催した。  
 事業所の特色としてコミュニケーション支援に力を入れ、児童と職員の会話等を幅広く、そして楽しいものとする為にPECS（絵カード交換方式）を学び始めた。その他、トークンといった目的を達成することでモチベーションや自己肯定感を高めていける支援を取り入れ、職員ひとりひとりの支援技術の向上にも努めた。人員配置や加算等、経営面における知識や行政の情報等もその都度話をし、意識づけを行った。継続して実施することで、学んだ内容を意識した発言や行動が多く見られてきている。
- 「ペアレントトレーニング」について、保護者に対して支援に関するアドバイスや、先々の進路先にはどういったものがあり、その機能はどのようなものなのか等の相談に乗る事は随時行ったが、全体での勉強会等は実施出来なかった。その他、地域の方からの放課後等デイサービスの機能や利用までの流れ等についての相談が年間を通して数件あり、見学や内容の詳しい説明等を随時実施した。相談事業所ふらっととの連携で契約に繋がったケースもあった。

## 学校別利用者数

(単位：人)

学校名	男児	女児	計
姫路特別支援学校	19	8	27
東はりま特別支援学校	4	0	4
大塩小学校	1	0	1
的形小学校	1	0	1
糸引小学校	1	0	1
妻鹿小学校	1	0	1
別所小学校	0	1	1
谷外小学校	3	0	3
曾根小学校	0	1	1
四郷学院	1	0	1
合計	31	10	41

## 市町村別利用者数

(単位：人)

性別	姫路市	高砂市	加古川市
男児	26	4	1
女児	9	1	0
合計	35	5	1

契約者数：41名 契約日数：延べ284日

## 月別利用実績

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受入実績	240	233	250	245	229	223	229	219	239	191	207	230	2,735
受入可能	260	260	260	270	250	260	250	260	250	240	240	270	3,070
差	-20	-27	-10	-25	-21	-37	-21	-41	-11	-49	-33	-40	-335

## 日課

一日の活動の中で、必ず個別活動と全体活動を取り入れ、個々に応じた切り替え方法や支援内容等を実施した。新たに絵カードでのコミュニケーション方法を取り入れ、意思表示がし難い児童に対してのアプローチにも力を入れた。その場面毎での言葉遣いや関わり方もその都度教えていけるように、多くの会話の中にも楽しさと学びを入れていく支援を実施した。

### 学校終了後スケジュール

時間	学校終了後
14:30	学校迎え・随時来所 手洗い・検温・健康チェック
15:00	個別活動・全体活動
16:30	おやつ 余暇時間
17:15	帰る準備
17:30	帰宅

### 休校日スケジュール

時間	休校日
10:00	自宅迎え・随時来所 手洗い・検温・健康チェック
10:30	個別活動・全体活動
12:00	昼食
13:00	個別活動・全体活動
15:30	おやつ・余暇時間
15:45	帰る準備
16:00	帰宅

## 音楽活動

【目的】外部より講師を招き、実施をした。音楽を聴きリズムを取ることで体を動かしたり、自身でリクエストした曲を聴くことで、心身をリラックスさせる体験をする。また職員においても、場の盛り上げ方や、進行等を勉強させてもらい、普段の支援にも役立てていく学びの場とした。

講師	教室日	時間	参加者
高谷優子先生	月2~3回	14:30~15:30	利用児童・職員

## 行事等実施報告

主に事業所内での取り組みを工夫し、様々な経験や体験を積んでもらえるように努めた。

期日	行事内容	場所	担当者
5月29日	ホットケーキを作ろう	事業所内	村上、梶、谷口
6月26日	ミカンゼリーを作ろう	事業所内	村上、梶、谷口、藤中
7月3日	フルーツポンチを作ろう	事業所内	村上、梶、谷口
7月22日	おさるの森へ行こう	おさるの森	梶、谷口、藤中
7月23日	カレーを作ろう	事業所内	村上、梶、谷口
7月26日	にゅうにゅう工房へ行こう	にゅうにゅう工房	村上、梶、藤中
8月18日	おさるの森へ行こう	おさるの森	村上、梶、藤中
8月19日	ドライブサファリに行こう	姫路セントラルパーク	梶、谷口、藤中
11月2日	お買い物学習をしよう	やまや本舗	村上、梶、谷口、藤中
11月3日	マーブルタウンに行こう	桜山公園	梶、谷口、藤中
11月6日	自然観察に行こう	桜山公園	梶、谷口、藤中
12月4日	外食をしよう	ガスト	梶、谷口、藤中
12月11日	動物園に行こう	姫路動物園	梶、谷口、藤中

12月18日	クリスマスツリーを作ろう	事業所内	村上、梶、藤中
1月10日	買い物学習へ行こう	えぶろん	村上、藤中、森
1月22日	公園に行こう	丸山総合公園	村上、梶、藤中
2月7日	マクドナルドに行こう	マクドナルド	梶、藤中
2月11日	ドライブに行こう	淡路SA	梶、藤中
2月12日	バレンタインデー	事業所内	村上、梶、藤中
2月23日	ハンバーガーを作ろう	事業所内	梶、藤中
3月5日	たこ焼きパーティー	事業所内	梶、谷口、藤中
3月17日	卒業パーティー	事業所内	村上、梶、谷口、藤中、森
3月30日	買い物学習	事業所内	村上、谷口、藤中

## 職員研修等報告

事業所内での学びを多く実施した1年であった。ただ事業所だけで考え方が固まってしまうように外部講師を定期的に入れながら支援技術や考え方等の研修を実施した。多くのことを考え、人前で発言する機会が格段に増えたと思う。その他、利用児童のケース会議においてはその都度実施している。

期日	研修内容	講師	参加者
5月	受給者証の見方を知ろう	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	人員配置について知ろう	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	検討会議	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	加算について知ろう	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	児童の自立課題を見直そう	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	契約書・重要事項説明書の内容を知ろう	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	外部講師による事業所内研修	古川氏	村上、梶、藤中、谷口
6月	事業報告について	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	意思決定支援について	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
7月	コミュニケーションについて	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	外部講師による事業所内研修	古川氏	村上、梶、藤中、谷口
8月	P E C S（絵カード交換方式）について	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
9月	アンガーマネジメントについて	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	外部講師による事業所内研修	古川氏	村上、梶、藤中、谷口
10月	スーパービジョンについて	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	姫路暁乃里によるコンサル研修	森本氏	梶、藤中、谷口
11月	A B A（応用行動分析）について	事業所内	村上、梶、藤中、谷口
	ジェンダー平等と子どもの未来	勝木洋子氏	村上
	姫路暁乃里によるコンサル研修	森本氏	梶、藤中、谷口
12月	姫路暁乃里によるコンサル研修	森本氏	梶、藤中、谷口
	外部講師による事業所内研修	古川氏	村上、梶、藤中、谷口
1月	人権擁護研修	中川靖敏氏	梶
	県知協虐待未然防止研修	谷口泰司氏	村上

## 資格所得者

該当者なし

## 事故・ヒヤリハット

事故0件、ヒヤリハット1件といった結果となった。

ヒヤリハットにおいては、外出先の建物内で児童が別の場所へ行こうとしていたことである。職員の配置場所や、予めそういった行動に出るであろう児童を把握し、職員間で話をしていたことが未然に防げた要因であると思う。

事故内容	件数
怪我・転倒	0
その他	0

ヒヤリ内容	件数
転倒・怪我	0
その他	1

## 苦情の状況集計

苦情は0件であった。ただ、苦情こそないが利用後の忘れ物が数件あり、迷惑をかけることが時折あるのが反省点である。児童を送り出す際の忘れ物確認をする職員を決め、職員同士の声掛けによる未然防止を対策として実施する。

## 苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	0	0
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	0	0

## 放課後等デイサービス オリオンあなせ

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、法人内・保護者の協力も得ながら、通常開所をし続けることが出来た。障害特性によりマスクの着用が難しい児童が多いため、基本的な感染予防を今後も継続して行っていく。

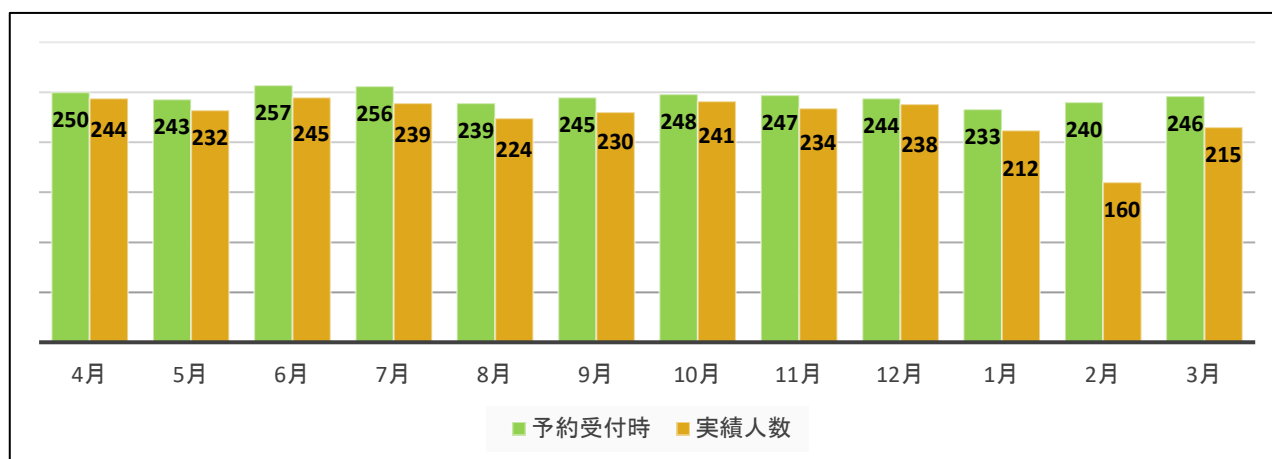
相次いで緊急事態宣言が発令され、外出などの活動自粛もあったが子供たちが楽しめるような活動を考え実行してきた。子供たちが遊びを通し、生き生きとした豊かな生活が出来るための環境を作り、生きた言葉が育てられる取り組みを進めていく。支援においては散歩の中に清掃活動を入れ、地域の人や環境に触れ、同時に交通ルールやマナーを学ぶ機会を設定し、それぞれの成長とともに友達と楽しく学び過ごせる時間の確保に努めた。基本的な生活習慣の習得について、特に食事・排泄などの面での支援を個々の発達に合わせて行っていく。

### 学年・学校別利用者数

(2022年3月31日現在)

学校名 / 学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
姫路特別支援学校	1	2	2	0	6	1	3	1	1	2	1	0	20
しらさぎ特別支援学校	0	3	0	1	2	3	2	3	2	1	0	1	18
高浜小学校	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
津田小学校	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
城東小学校	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
計	2	5	3	2	9	4	5	4	3	3	1	1	42

### 月別利用実績



年明けより就学児童の新型コロナウイルス感染拡大にともない、休校・学級閉鎖が増加した。前日の夜に学校から保護者に休校・学級閉鎖の連絡が入り、当日の朝に保護者からの連絡・送迎時間の調整。午前中からの受け入れ対応に追われた。感染拡大により利用自粛の増加・児童数も感染し自宅待機・家族の感染で濃厚接触となるケースもあり稼働率が低下した。

## 児童・職員新型コロナウイルス感染状況

1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男児A：1/26に発熱、PCR検査で陽性。2/4までに自宅待機。</li> <li>・男児B：1/31兄弟が発熱し濃厚接触となる。その後、発熱・感染し2/14まで自宅待機。</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女児A：2/5母親が感染、2/8本児感染(みなし陽性)となり2/19まで自宅待機。</li> <li>・男児C：2/14に発熱、PCR検査で陽性。3/7まで自宅待機。</li> <li>・職員A(常勤)：2/26に発熱、PCR検査で陽性。3/7まで自宅待機。</li> <li>・職員B(非常勤)：2/28に発熱しPCR検査で陽性。3/9まで自宅待機。</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男児D：3/2熱は無いが、咳が出ていたため、PCR検査で陽性。3/8まで自宅待機。</li> <li>・男児E：3/2発熱の為、PCR検査で陽性。3/10まで自宅待機。</li> </ul>

## 行事等実施報告

自分らしさを発揮・生活の場面においても、遊びの場面においても、子どもたちが自分から考えたことを表現し、行動できるように環境を構成すると共に、自分らしくのびのび過ごせる時間と空間を大切に出来るように努めた。

期日	行事内容	場所	担当者
4月25日	外出	赤穂海浜公園	甲斐、妹尾
5月15日	調理実習	オリオンあなせ	甲斐、妹尾、塚本
5月15日	外出	玉丘史跡公園	甲斐、妹尾、塚本、藤井
6月5日	ミニ運動会	オリオンあなせ	妹尾、甲斐、塚本、有本
6月12日	調理実習	オリオンあなせ	甲斐、妹尾、有本
6月19日	調理実習	オリオンあなせ	甲斐、塚本、有本
7月23日	買い物学習	東姫路-ひめじ別所	甲斐、有本、藤井
7月24日	調理実習	オリオンあなせ	甲斐、塚本、有本
8月18日	外出	おさるの森	甲斐、有本、藤井
8月23日	外出	姫路セントラルパーク	甲斐、塚本、有本、藤井
9月25日	調理実習	オリオンあなせ	甲斐、有本
11月3日	外出	赤穂高木農園(みかん狩り)	甲斐、妹尾、藤井
11月23日	外出	姫路動物園	甲斐、妹尾、藤井
12月4日	外出	福崎 辻川山公園	甲斐、妹尾
12月24日	クリスマス会	オリオンあなせ	甲斐、妹尾、塚本、藤井
12月25日	クリスマス会	オリオンあなせ	甲斐、妹尾、松川、藤井
1月15日	調理実習	オリオンあなせ	甲斐、妹尾、松川
3月29日	買い物学習	サーティーワン	甲斐、妹尾、藤井

## 職員研修報告

質の高い支援の提供や職員の育成のため研修に参加し、職員の資質向上に努めた。定期的にケース会議を実施し、全職員が利用児童、家族やその他取り巻く環境等の情報を共有することで、サービス内容の見直しや支援の統一に取り組んだ。

期日	研修名	場所	参加者
4月24日	スーパーバイズを活用した支援の実践報告会(リモート)	オリオンあなせ	妹尾
5月8日	スーパーバイズを活用した支援の実践報告会(リモート)	オリオンあなせ	妹尾
5月29日	将来につながる支援、困った行動への対応セミナー(オンライン)	オリオンあなせ	塚本、有本、藤井
6月12日	ASD コミュニケーション支援(リモート)	オリオンあなせ	妹尾
9月10日	オリオン研修会(講師：森本Sv)	オリオンあなせ	妹尾、有本
9月20日	行動援護従事者養成研修(1日目)	姫路駅南 taiho ビル 2 階	有本
9月27日	行動援護従事者養成研修(2日目)	姫路駅南 taiho ビル 2 階	有本
10月2日	行動援護従事者養成研修(3日目)	姫路駅南 taiho ビル 2 階	有本
12月3日	虐待防止研修(オンライン)	オリオンあなせ	藤井
12月8日	問題行動を予防、回避する歩行(オンライン)	オリオンあなせ	甲斐、妹尾
1月19日	人権擁護研修(オンライン)	オリオンあなせ	甲斐、妹尾、藤井
2月1日	避難計画作成研修	オリオンあなせ	藤井

- ・防災訓練 自主避難訓練を年2回実施。
- ・職員会議 月1回のペースで利用者状況の確認・活動の見直しを行った

## 資格所得者

2021年度は該当者なし

## 事故・ヒヤリハット

事故報告・ヒヤリハットの報告が1件ずつであった。事故は利用者同士の接触による転倒、ヒヤリは本棚の隙間に手を入れて遊び怪我につながりそうになったことである。

障害の重度化さらには利用者を取り巻く環境や支援のあり方等がヒヤリハットや事故の背景にあるが、職員の意識が事故を未然に防ぐ何よりの手段である。リスクに対しては常に緊張感をもって支援を行う必要がある。その人の安全基準にもよるが、常に安心安全を意識して危険を感じる力を磨いていく。

事故内容	件数
怪我・転倒	1
その他	0

ヒヤリ内容	件数
転倒・怪我	0
その他	1

## 苦情・相談の状況集計

2021年度の年度の苦情は0件であったが、保護者からの相談が2件あった。他事業所の対応に疑問を感じているが、どう対処したら良いか、登校中に不審者に遭遇した場合の対応をどう伝えたら良いかという内容であった。いずれもその場で対応し解決している。

### 苦情種別・申出人の集計

申出人	苦情	その他
利用者	0	0
家族	0	2
代理人	0	0
職員	0	0
その他	0	0
合計	2	0